



2005年9月中間期 決算説明会

2005年11月8日(火)

ALPS電気株式会社

ALPS[®]

目次

1. 連結決算概況の報告

2. 電子部品事業の概況

ALPS[®]

目次

1. 連結決算概況の報告

- 2005年9月中間期業績の報告
- 2006年3月通期業績の予想

ALPS[®]

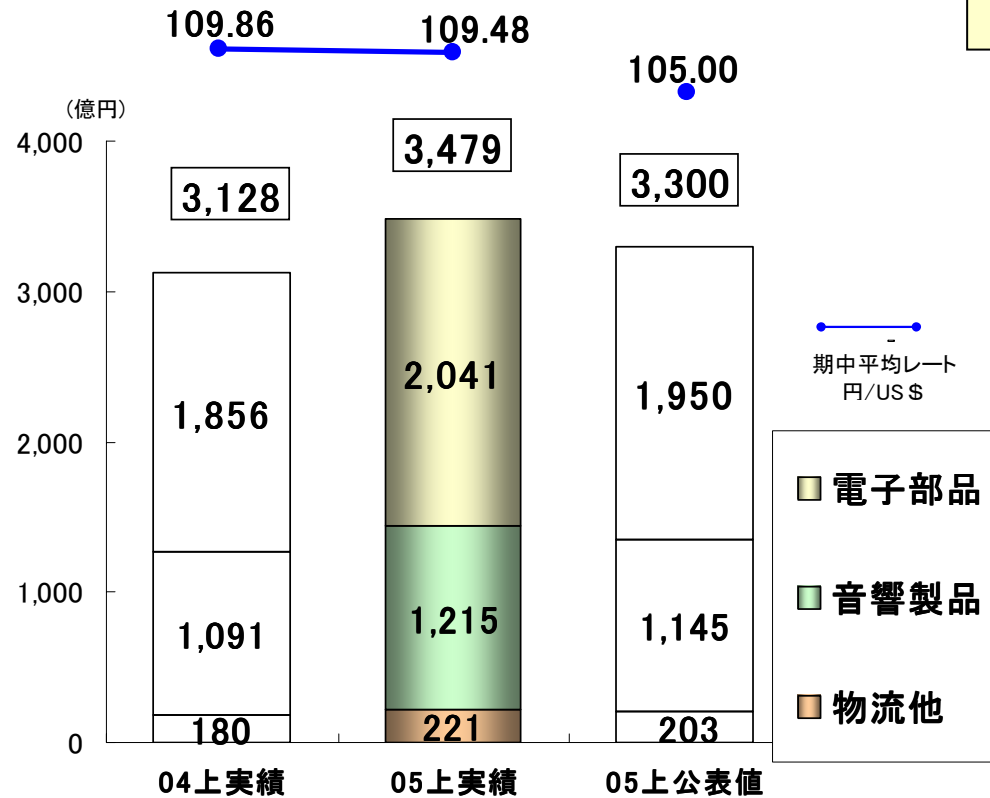
■ 業績サマリー

(単位: 億円)

	2004年9月中間期		2005年9月中間期		前期比 増減率	2005年9月中間期		公表値比 差異率
	実績	売上比	実績	売上比		公表値 (5/10発表)	売上比	
売上高	3,128		3,479		+ 11.2%	3,300		+ 5.4%
営業利益	149	4.8%	217	6.2%	+ 45.5%	210	6.4%	+ 3.3%
経常利益	166	5.3%	220	6.3%	+ 31.8%	210	6.4%	+ 4.8%
当期純利益	108	3.5%	77	2.2%	△ 28.7%	65	2.0%	+ 18.5%
フリー・キャッシュ・フロー	△27	—	△ 83	—		—		—
期中平均 円/米ドル	109.86		109.48			105.00		
為替レート 円/ユーロ	133.32		135.65			130.00		

※フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー － 投資活動によるキャッシュ・フロー

■ 連結売上高の増減



前中間期比 +350億円

◇為替の影響 +15億円

・主にユーロ高円安による影響

期中平均為替レート: 133.32→135.65

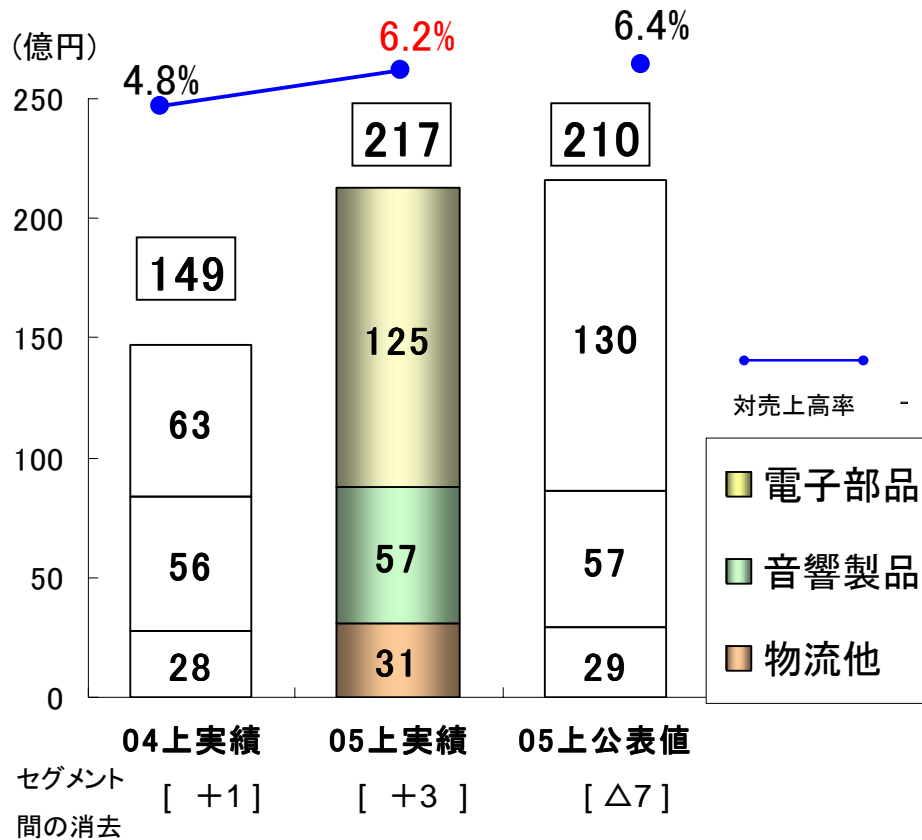
(円/ユーロ)

◇為替影響除く +335億円

・電子部品の増加 +173億円

・音響製品の増加 +120億円

■ 連結営業利益の増減



(注)上記 棒グラフ部分にはセグメント間の消去を表示していません。

前中間期比 +67億円

◇為替の影響 +3億円

・主にユーロ高円安による影響

期中平均為替レート: 133.32→135.65

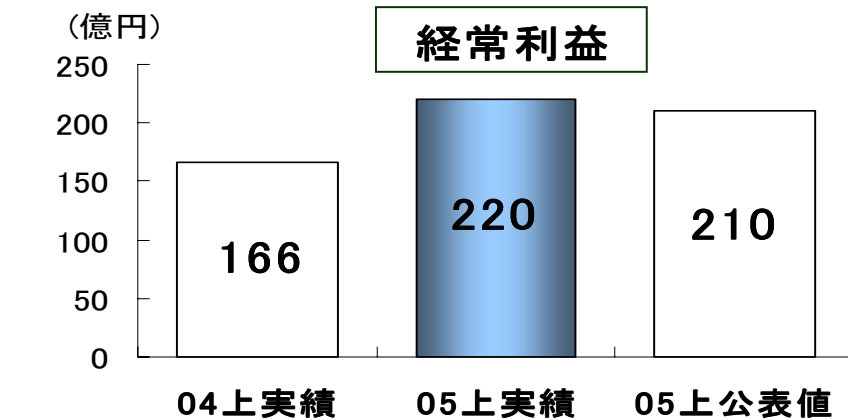
(円/ユーロ)

◇為替影響除く +64億円

・売上増加、退職金・年金制度変更に伴う過去勤務債務償却益などによる

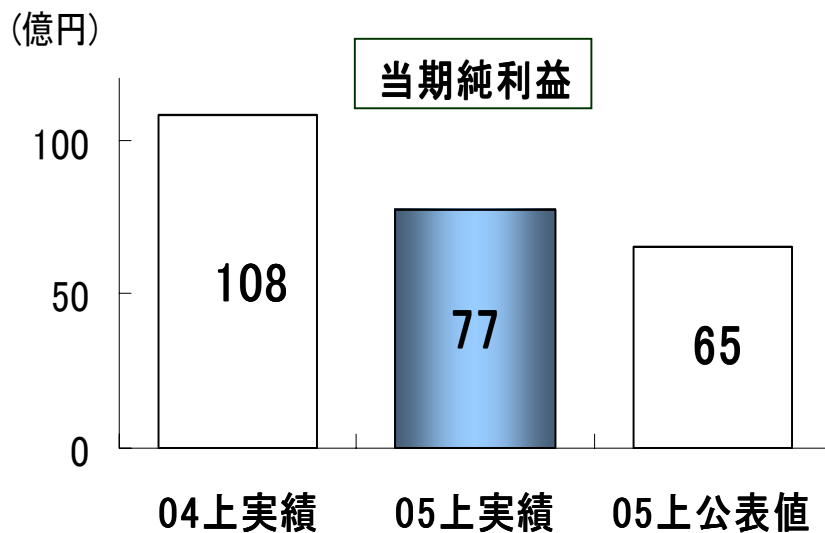
利益増

■ 連結経常利益、連結当期純利益の増減



前中間期比 +53億円

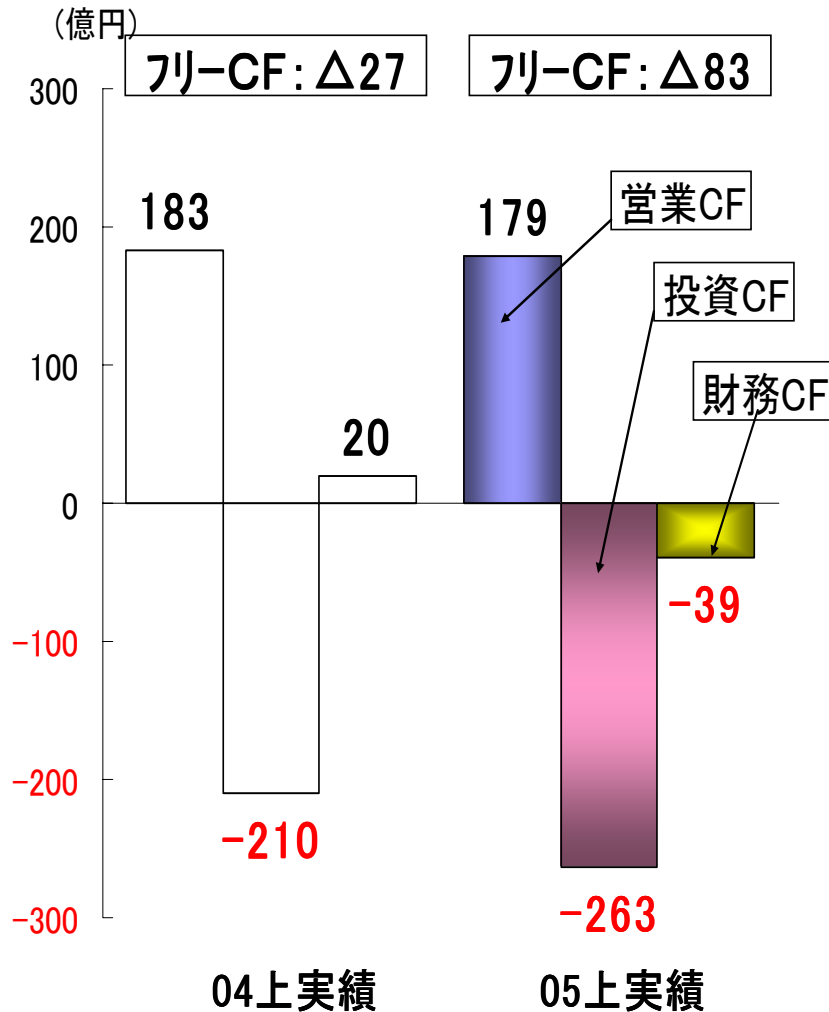
- ・営業利益の増加 +67億円
- ・為替差損益の増減 Δ 15億円
- (当中間期の為替差益 +6億円
- 前中間期の為替差益 +21億円
- 差 Δ 15億円)



前中間期比 Δ 31億円

- ・経常利益の増加 +53億円
- ・固定資産減損損失 Δ 33億円
- ・前中間期の固定資産臨時償却
の減少 +45億円
- ・前中間期の厚生年金基金
代行返上益の減少 Δ 103億円

■ 連結キャッシュ・フロー



◇営業CF 179億円

- ・税金等調整前中間純利益 +163億円
- ・減価償却費 +188億円
- ・売上債権の増加 △96億円
- ・退職給付引当金の減少 △104億円
- ・法人税等の支払 △77億円

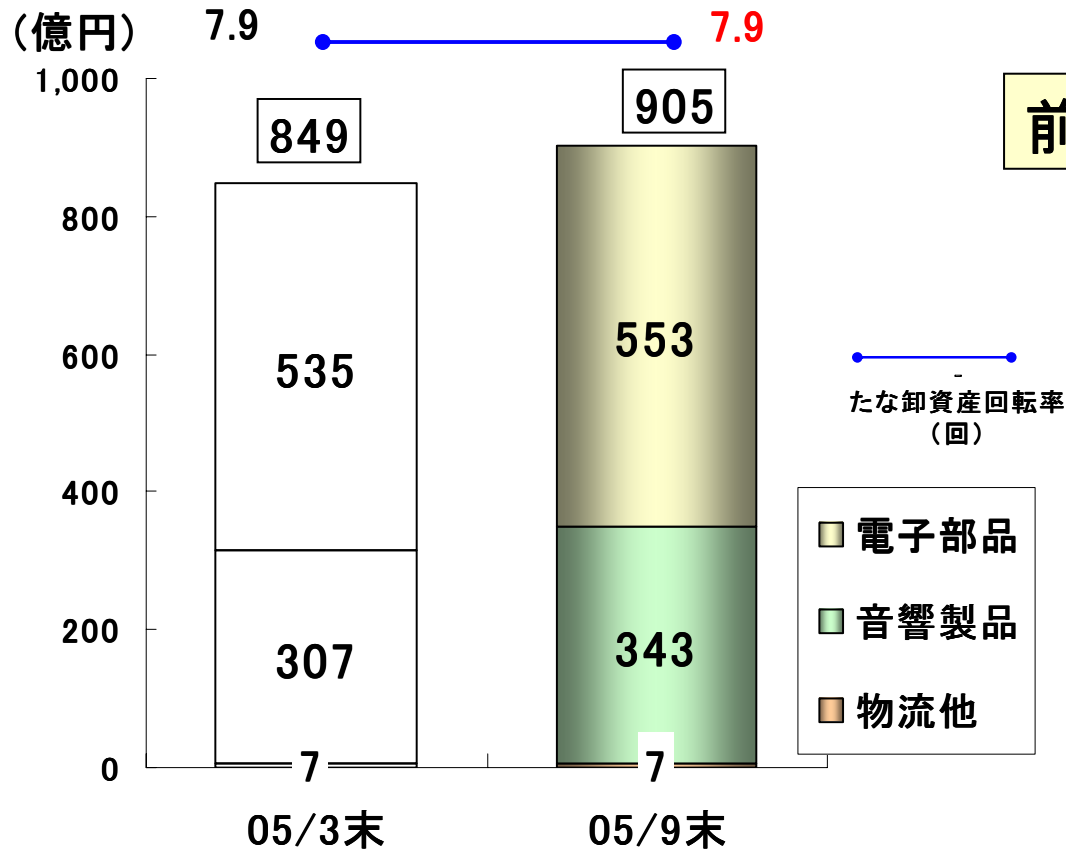
◇投資CF △263億円

- ・有形固定資産の取得 △231億円

◇財務CF △39億円

- ・短期借入金の増加 +35億円
- ・長期借入金の返済 △68億円

■ 連結たな卸資産の増減



前期比 +56億円

◇電子部品 +17億円

◇音響製品 +36億円

※たな卸資産回転率 05/3末 05/9末

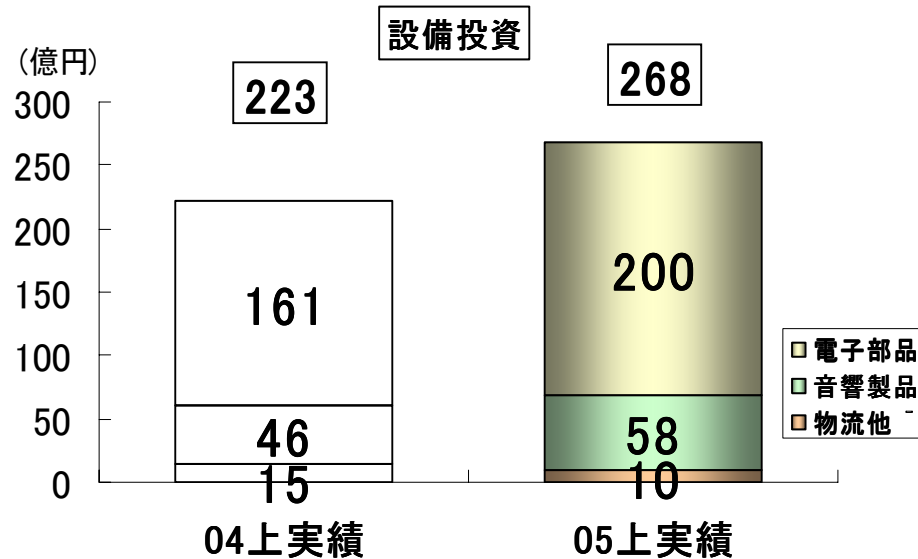
◇電子部品 7.5 → 7.5

◇音響製品 7.4 → 7.5

注：05/9末のたな卸在庫回転率は、

05上実績の売上高を2倍にして計算。

■ 連結の設備投資及び減価償却費の増減

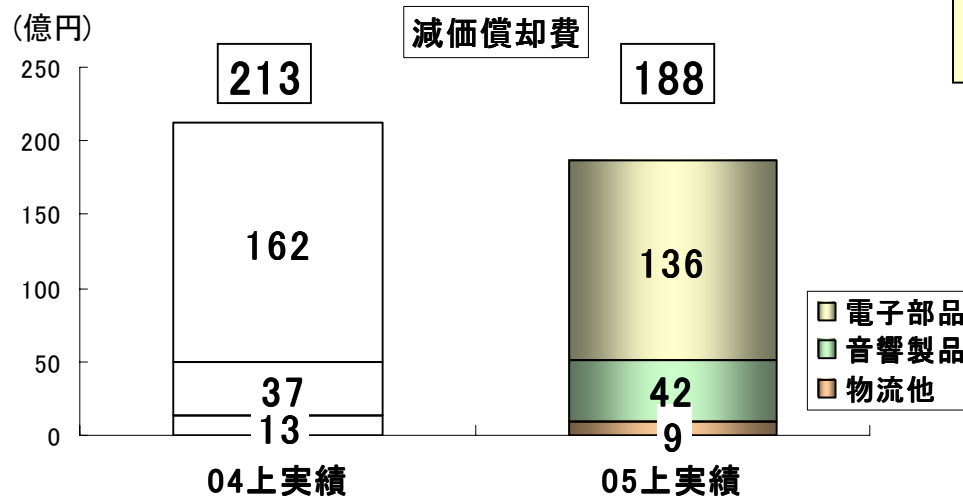


前中間期比 +45億円

◇電子部品 +39億円

◇音響製品 +11億円

◇物流その他 △4億円



前中間期比 △25億円

◇電子部品 △26億円

・耐用年数の変更 +21億円

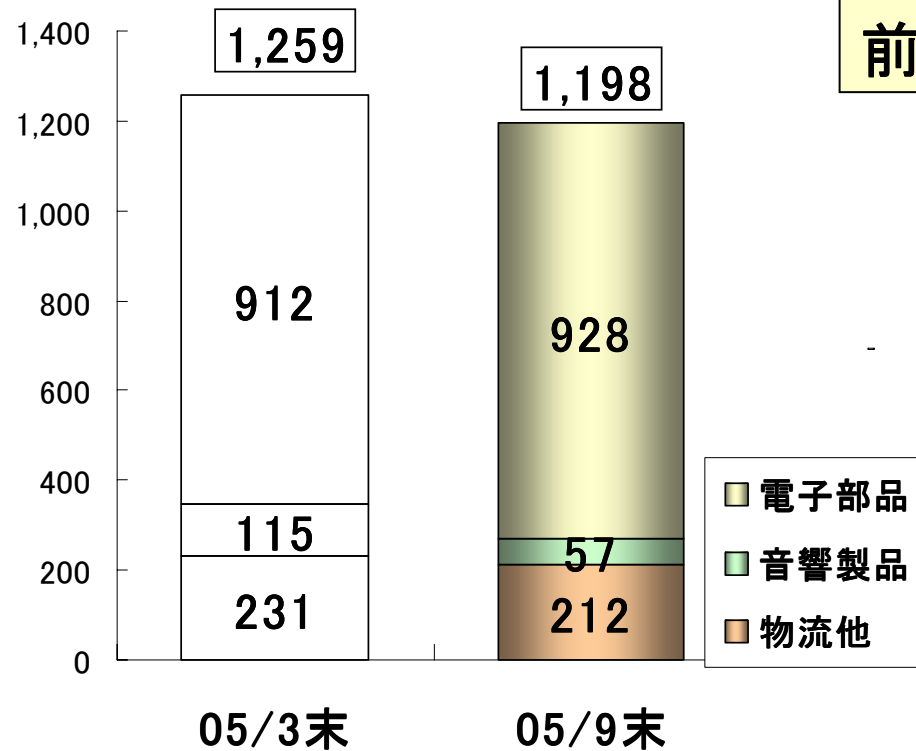
・減価償却方法の変更 △8億円

・前中間期の固定資産臨時償却

の減少 △45億円

■ 連結有利子負債残高の増減

(億円)



前期比 $\Delta 61$ 億円

◇電子部品 +16億円

・短期借入金の増加 +69億円

・長期借入金の減少 $\Delta 57$ 億円

◇音響製品 $\Delta 58$ 億円

・転換社債の減少 $\Delta 57$ 億円

◇物流 その他 $\Delta 19$ 億円

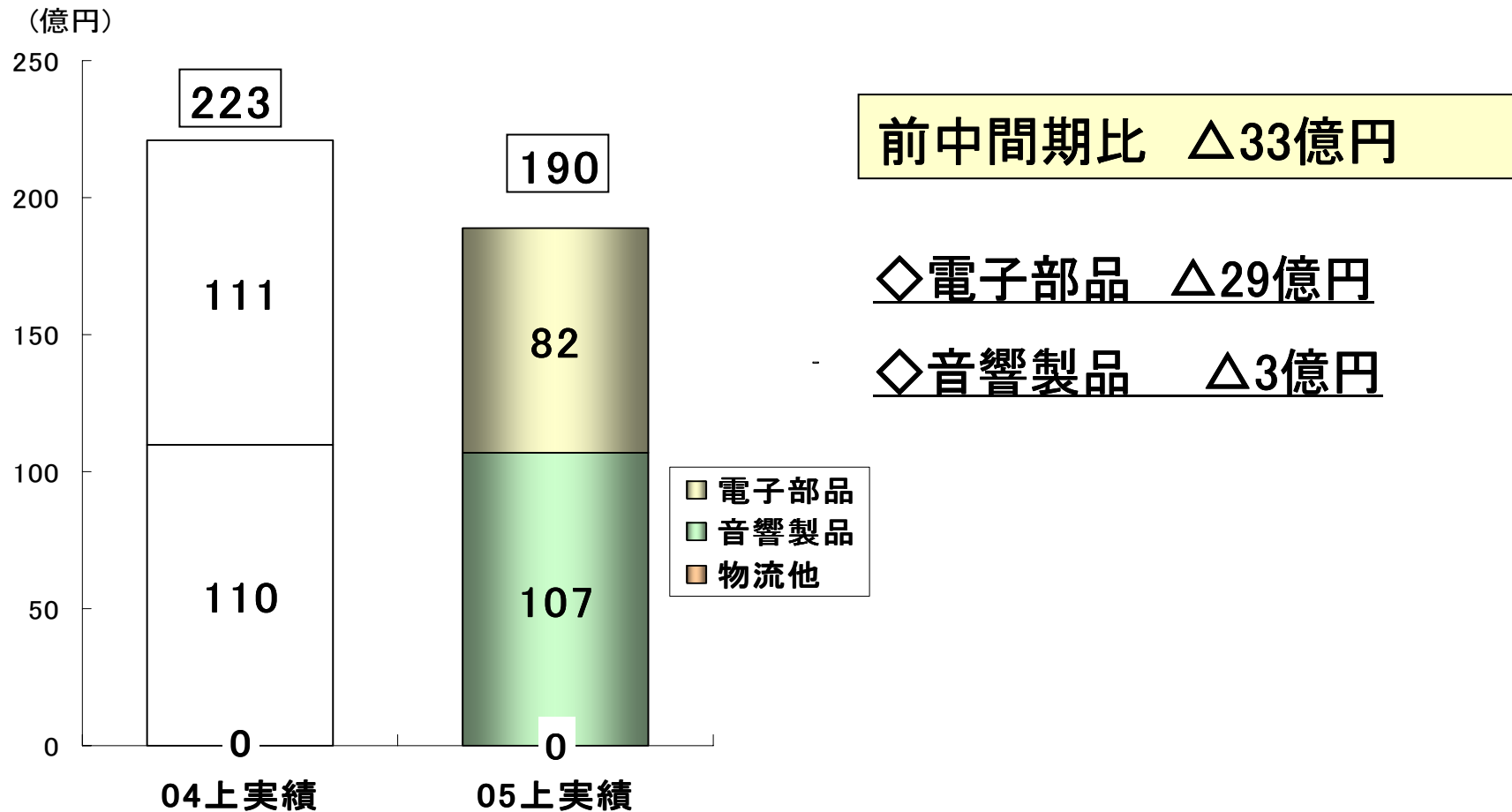
・短期借入金の減少 $\Delta 15$ 億円

・ファクタリングの減少 $\Delta 8$ 億円

(注)1.各セグメントの残高はグループ内からの借入金を除いている。

2.グループ内の売掛金の債権流動化については、連結財務諸表において短期借入金に計上しているが、上記には含めていない。

■ 連結研究開発費の増減



目次

1. 連結決算概況の報告

- 2005年9月中間期業績の報告
- 2006年3月通期業績の予想

ALPS[®]

■ 連結業績の予想

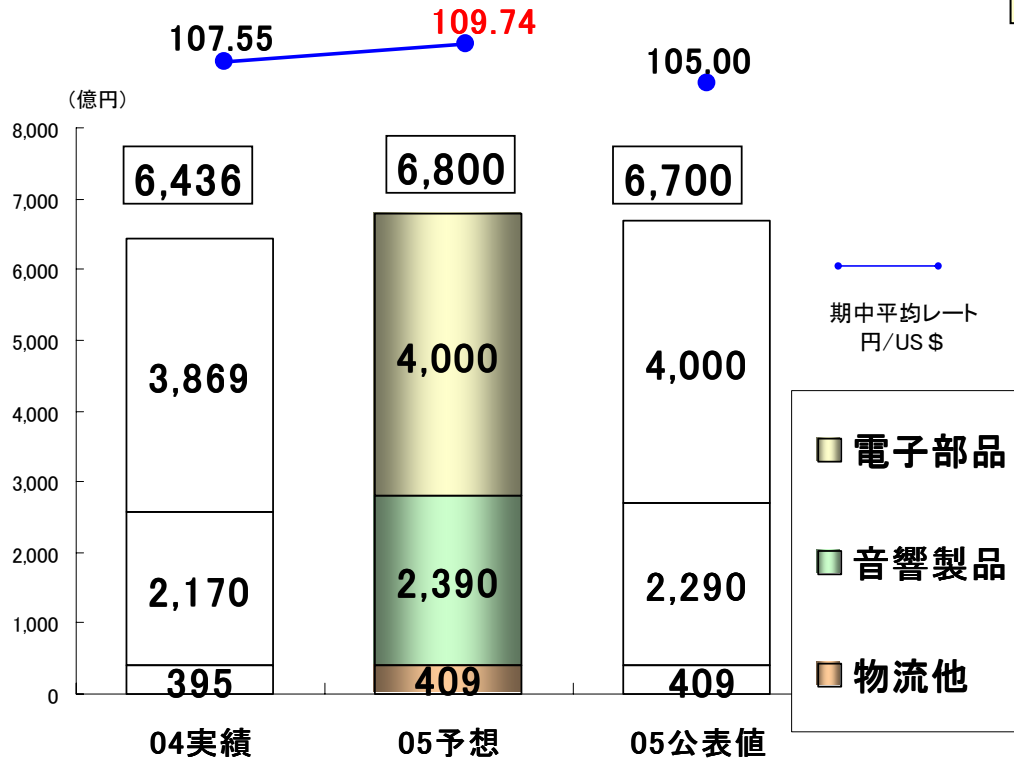
【2005年11月8日現在】

(単位:億円)

	2005年3月通期		2006年3月通期		前期比 増減率	2006年3月通期		公表値比 差異率
	実績	売上比	予想 (11/8現在)	売上比		前回予想 (5/10発表)	売上比	
売上高	6,436		6,800		+ 5.7%	6,700		+ 1.5%
営業利益	310	4.8%	420	6.2%	+ 35.1%	430	6.4%	△ 2.3%
経常利益	309	4.8%	410	6.0%	+ 32.4%	420	6.3%	△ 2.4%
当期純利益	163	2.5%	160	2.4%	△ 1.9%	165	2.5%	△ 3.0%
フリー・キャッシュ・フロー	138	—	—			—		—
期中平均 円/米ドル	107.55		109.74			105.00		
為替レート 円/ユーロ	135.19		135.32			130.00		

※フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー － 投資活動によるキャッシュ・フロー

■ 連結売上高の増減



前期比 +364億円

◇為替の影響 +69億円

・米ドル高円安 +68億円

◇為替影響除く +294億円

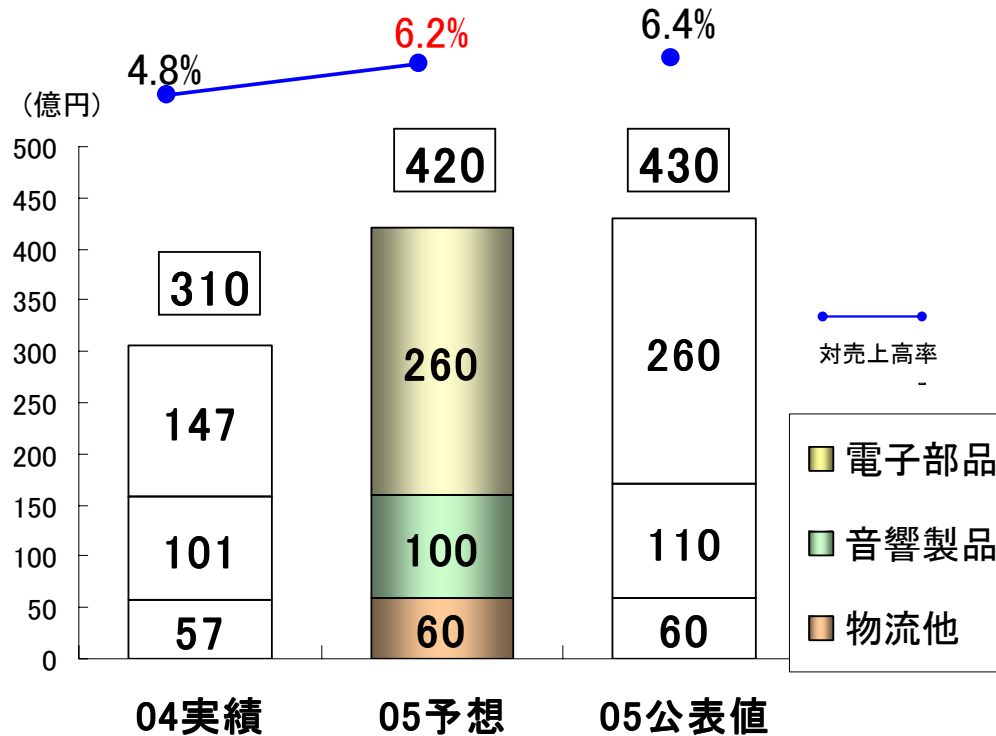
・音響製品の増加 +155億円

・物流その他の増加 +54億円

公表値比 +100億円

・音響製品の増加 +100億円

■ 連結営業利益の増減



前期比 +110億円

◇為替の影響 +21億円

・米ドル高円安 +19億円

◇為替影響除く +89億円

・売上増加、退職金・年金制度変更に伴う過去勤務債務償却益などによる利益増

公表値比 △10億円

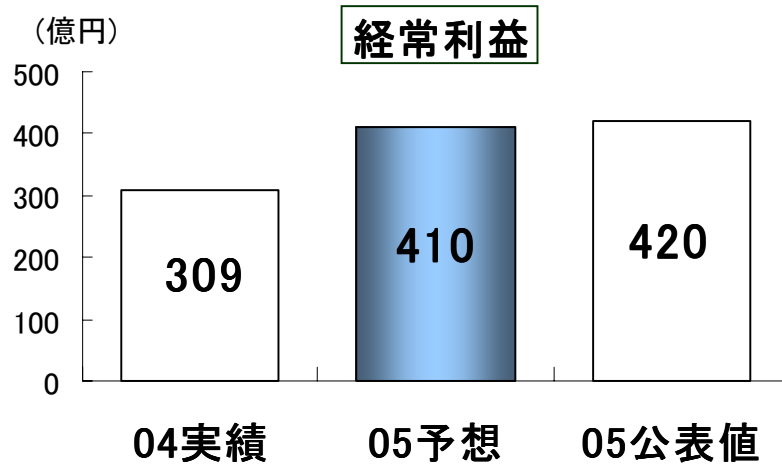
・音響製品の減少 △10億円

※主に研究開発費の増加による

費用増

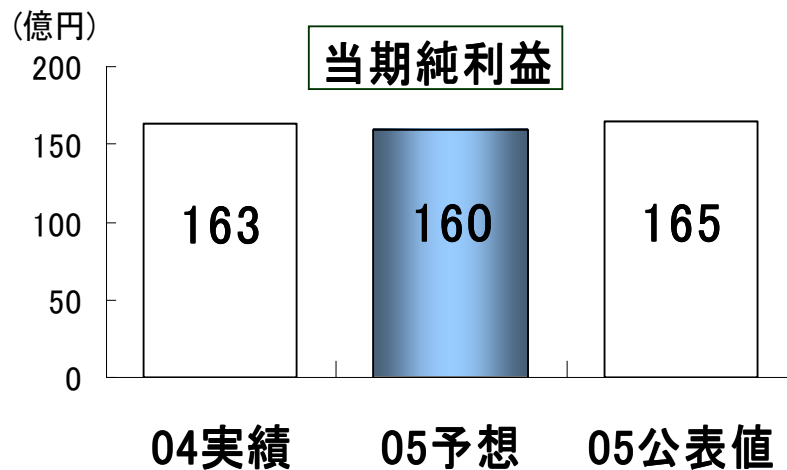
(注)連結消去前で表示

■ 連結経常利益、連結当期純利益の増減



前期比 +101億円

・営業利益の増加 +110億円



前期比 △3億円

・経常利益の増加 +101億円

・固定資産減損損失 △33億円

・前中間期の固定資産臨時償却
の減少 +45億円

・前中間期の厚生年金基金
代行返上益の減少 △103億円

(ご参考) 為替変動の影響

売上高・営業利益への1円当り影響額

〈 連結ベース 〉

- ・ 売上高 対米ドル 2.5億円/月
- ・ 営業利益 対米ドル 0.8億円/月

〈 電子部品事業 〉

- ・ 売上高 対米ドル 1.9億円/月
- ・ 営業利益 対米ドル 0.7億円/月

(注) 2005年9月中間期実績をもとに算出しています。